

総合科学入門講座

まとめのパネルディスカッション

「総合教育センター」より

- 平成30年度「SIH道場に関する評価・改善WG委員」の選出について(依頼)
- 活動内容
 - 「振り返りインタビュー」に回答
 - 10月: 議論・提案の検討
 - 11月: 「振り返りシンポジウム」で報告
 - 必要に応じて個別ミーティング(学生の負担にならないように配慮する)
- 平成30年度入学生1名以上
- 関心のある方は、授業終了後に山口まで申し出てください。

荒武先生への問題提起

- 先生は、どこで資料を集めたのか。
 - 講義中に出典やデータベースについて紹介がありました。資料の集め方の詳細は「課題発見ゼミ」で(山口)
- 尖閣諸島以外の領土問題(北方領土・竹島)
 - 概要を知るには白井聡『永続敗戦論』講談社を読むとよいでしょう(山口)。
- 公文書の管理・改竄について
 - 現在の問題は、「規定に基づき行動する」という基本が揺らいでいる(荒武・抄)。
- 今後の北朝鮮・中国との関係について
- 尖閣諸島を第三者(国際機関など)の管理下に置いてもらうとよいのではないか。
 - 領有権の帰属と経済的な利益を分けて考えた方がよい。いったんその方向でまとまりかけたが、その後のナショナリズムの高揚で紛糾している(荒武・抄)。

矢部先生への問題提起

- シャッター街・徳島の活性化、街づくりの案
 - 考えたら、即実践してみることで、効果は分かります。
- 地方（徳島）からの人口流出・少子高齢化
- クラウドファンディングについてもっと知りたい。
 - 徳島大学はクラウドファンディング事業やっています（山口）。<https://otsucle.jp/cf/>
- 実践授業や留学が増えているが、学生は流れ作業的にこなしているだけで、意義を理解していないのではないか（その他、授業のありかたについて。キャリアプランの授業は不要、など）。

矢部先生より伝言

- パネルディスカッションの企画だからしょうがないのですが、先生方に聞きたいというのではなく、自分でやってみた結果を報告してコメントをもらうというのが、実践的学問のすべきこと。アドバイスをもらうだけでなく、まずは、自分たちでやってみることが大事です。実践報告を求む。

依岡先生への問題提起

- 読書に親しんでいない人に読書してもらうにはどうすればよいか(絵本でビブリオバトル、授業で読書など)。
 - あなた自身がもし読書習慣がない人だったら、これから本屋に行って本を買って帰って読みましょう。「多くの若者が本を読まない」ことはある意味チャンスです。あなたが「本を読む人」になりさえすれば、それだけで社会的に高く評価されるからです。
 - これからみなさんは、「みんな平等」「みなさんの成長が目的」が建前の学校社会から、「能力による選別(選ばれないと行き場がない)」「みなさんは企業の営利のための手段」という会社社会に出ていくことになります。
 - そうした社会の良し悪しはさておき、そのための準備をしておいた方がよいでしょう(山口)。

饗場先生への問題提起

- 政治リテラシーを教育するにはどうするのがよいか。
- 戦争を防ぐには(その原因を具体的に知ることが必要、民主主義・立憲主義を各国で確立、など)。戦中の日本による加害事実を教えないことから、歴史の学習指導要領や教科書検定について。戦争犯罪の公正性について。
- 「統治行為論」の是非について。
- 現在の日本の政治状況について。低投票率を改善するには。投票に行ったからといって政治がよくなるとは思えない。具体的に行動するのは難しい。
- 今後の北朝鮮・中国との関係について
- インターネットの政治利用について

アンケートに回答

無記名です。成績には影響しません。
結果は、来年度以降の授業改善に活用します。
自由記述は担当教員に回覧されます。

15～29のうち、

- 15、18、21、22、25(ウェブを使った学習やワードなどのソフトの使用)、29
 - 上記6項目について回答し、それ以外は「①該当なし」をマークしてください。

この授業は終了。

- 先週配布した「SIH道場アンケート」に回答しておいてください。紙をなくした方は、授業HPにリンクがあります。
- 「SIH道場評価学生委員」に関心がある人はお越しください。
- 「課題発見ゼミ」の配分表ができたようです。学務係前の掲示に注意してください。
 - 佐藤・熊坂・山口クラスは掲示を出しました。